

らんし Rankoshi

迎春や

願い
ふくらむ

杵の音

寿鳳

2019

1

January

No.761

主な内容

- 年頭のあいさつ 1
- まちの話題 3
- 高校生模擬議会 5
- 蘭越高校通信 (VOL42) 10
- 平成30年を振り返る 13
- こぶしにまなぶ 17

ほか

▲12月15日 ちびっ子チャレンジクラブによる餅つきが行われました。参加した子ども達は、それぞれ体格に合った杵をカ一杯振り下ろし、おいしいお餅を作りました。



広報

らんり

1月号

●発行日/平成31年1月1日 ●通算/761号 ●発行/蘭越町 ●住所/〒048-1392北海道磯谷郡蘭越町258-5 (TEL0136-57-5111) ●編集/総務課広報広聴係 ●印刷/株式会社

ホームページ <http://www.town.rankoshi.hokkaido.jp/>

●Eメール kouhou@town.rankoshi.jp

わがやのアイドル



名前 芦澤 ^{やえ}矢瑛くん 2歳 (写真上)
^{りふ}里風ちゃん 0歳2ヶ月 (写真下)
 生年月日 平成29年 1月 2日
 平成30年11月15日
 ご両親 郁哉さん、瑛里さん

矢瑛くんは矢の様に真っ直ぐな心をもって優しい子になりますように、里風ちゃんは山、川、海のある里を忘れずに周りを癒やせる子になりますように、フミヤとエリのいいところを、二人の名前から子どもたちにと名付けました。矢瑛くんはウルトラマンやスパイダーマンが大好きで、お人形やポーズをまねっこして遊んでいます。

お祝いメッセージ 元気にすくすく育ってね☆

～蘭越保育所～

作品 「てづくり すごろく」



【ぞうぐみ】



あさひな ^(5才) れいかちゃん
 おいかわ ^(5才) れまちゃん
 かさい ^(4才) かのんちゃん
 かが ^(5才) みゆりちゃん
 かわにし ^(5才) えいとくん

海底のおまんじゅう マンガン団塊

文明の発達とともに、消費される金属量や種類も増加し、鉄を例にすると日本人1人あたり年間約850kg消費しています(2004年)。資源は有限なため、リサイクルにも限界があり、高水準の生活や産業を維持するには、新資源の持続可能な供給が不可欠となっています。

そこで、注目を浴びているのが、海底資源です。海は地球の約7割を占めており、その海底には未開発の資源が多く存在していると言われています。その1つに、「マンガン団塊」と呼ばれる、おまんじゅう状の塊が挙げられます。

マンガン団塊は、サメの歯や小さなプランクトンの殻などを中心に、海水中に存在するニッケル、銅やマンガンが百万年かけて約1mmの層を形成し、層の数が多くなって成長していきます。

海底のマンガン団塊が初めて確認されたのは、1872年から1876年にかけて世界中の海を調査

したチャレンジャー号の航海で、当時は大西洋から発見されました。

それから100年以上もの間、科学研究の対象となっており、現在では、経済的価値が認められ、利用にあたり、分布の規則性、効率の良い回収方法について研究が進む一方で、海底資源の保全等の課題も問題となっています。



△2009年2月、小笠原諸島の南鳥島沖水深1,200mから採集されたマンガン団塊。高知大学・海洋研究開発機構提供。

